

ひじ検診を受けた方とそのご家族の皆様へ

「野球選手に対するひじ検診」について

はじめに

鳥取大学整形外科、鳥取大学医学部附属病院スポーツ医科学センターでは、野球選手を対象に定期的にひじ検診を開催しております。この検診を受けた方を対象に、検診結果から得られる情報をもとに研究を実施しています。また、検診後に鳥取大学医学部附属病院を受診した方については、カルテ、手術記録、看護記録等（以下、「カルテ等」といいます）の診療情報から得られる情報をもとに研究を実施しています。この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2015年1月から2023年12月までの期間に、鳥取大学整形外科、鳥取大学医学部附属病院スポーツ医科学センターが開催したひじ検診を受けた方の検診結果と、検診後に鳥取大学医学部附属病院を受診した方のカルテ等から、情報を集めさせていただき、野球選手における肘疾患の発生率と経時的変化の調査を予定しています。肘疾患の発生に関与する因子についても調査を予定しています。

すべての情報は、鳥取大学整形外科で集計されます。なお、情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる方は、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

研究対象者の検診結果、カルテ等の情報から以下の項目を集めさせていただきます。

【検診を受けた方の情報】

検診時年齢および学年、所属チーム、性別、肘疾患の既往歴、野球をはじめた時期（年月）、守備位置、投手経験の有無、1日の練習時間、1週間の練習日数、睡眠時間、利き手（投球する手の左右、バッドを振る向きの左右）、症状、身長、体重、Body mass index（体格の指標）、身体所見、超音波検査所見、ひじ検診時の指導内容（病院受診、経過観察）

【検診後に鳥取大学医学部附属病院を受診した方の情報】

診断名、診断日、身体所見、レントゲン所見、超音波検査所見、CT 所見、MRI 所見、日本整形外科学会—日本肘関節学会 肘機能スコア（JOA スコア）

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2026年3月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

研究対象者の情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、イニシャル、住所、電話番号、カルテ番号などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして研究対象者の個人情報の管理については十分に注意を払います。

*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、研究対象者の氏名、住所、電話番号、カルテ番号など、研究対象者個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの研究対象者のものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と研究対象者個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた研究対象者の方個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の肘疾患の治療法の進歩に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた研究対象者への謝礼等もありません。

不利益・・・検診記録、カルテ等からの情報収集のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただき研究対象者の情報が医学の発展に伴い、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、研究対象者の情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画を立てて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から5年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、研究対象者個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

研究対象者個人の情報を研究に用いられたくないいつでも取り止めることができます。取り止めを希望された場合でも、担当医や他の職員と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。未

成年者の方では、保護者の方（父母、成人の兄弟、祖父母、同居の親族などの近親者）からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。

取り止めの希望を受けた場合、研究対象者の情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めに希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学整形外科または鳥取大学医学部附属病院リハビリテーション部の研究費及び奨学寄附金で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。また、ひじ検診の開催には鳥取県西部医師会、鳥取県高校野球連盟から資金提供を受けており、この資金はひじ検診の施設利用料や超音波装置のレンタル料など、検診の開催のために使用されたものです。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、研究対象者の個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に研究対象者の個人情報明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、研究対象者の情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、研究対象者の情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

石田 孝次 鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部 助教
〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
TEL：0859-38-6587/FAX：0859-38-6589

この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。
(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)